

# 101-136

## 問題文

環境中の水に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 水圏は、生態系の構成要素の1つである。
2. 海洋は、地球表面の約90%を占める。
3. 地球に存在する海水と淡水の質量比率は約4：1である。
4. 表層水は、地下水に比べ、我が国では水道水源としての取水量が多い。
5. 地下水は、表層水に比べ、自浄作用が強く汚染されにくい。

---

## 解答

1, 4

## 解説

選択肢 1 は、正しい選択肢です。

生態系とは生物群集＋環境のことです。水圏とは、地球の表面の水で覆われている部分です。よって、水圏は環境の1要素といえます。ということは、生態系の1要素です。

選択肢 2 ですが

地球表面は、陸：海が大体 3：7 です。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

地球の水の分類としては、海水が 97.5 % ぐらいを占めます。海水と淡水は、共に大体比重 1 なので存在比が、大体そのまま質量比です。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 は、正しい選択肢です。

日本の水道水源の 7 割程度は、地表水（河川、ダム湖水など）です。地下水は 2 割程度です。

選択肢 5 ですが

地下水は、いったん汚染を受けると影響が長く続きます。つまり、自浄作用が強くはありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,4 です。